

木造家屋建築工事におけるその他の仮設物、建築物、構築物等を起因物とする死傷災害発生事例

(2017年)

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	11~12	リフォーム中の現場で、車庫上のRC作りのサッシュを解体中、厚さ6mm程のガラスが割れてそれを取ろうとしたとき、上からガラスが左手首に落ちてきた。その後、出血が止まらず救急搬送された。	39	—
6	9~10	足場掛工事をしている時に、足場板を持って高さ約40cmのコンクリート土留を上ろうとして、よろけて右足で踏ん張った際にアキレス腱を痛めた。	64	1~9
7	14~15	資材置場に於いて片付け作業中、誤って側溝に落ち、左足首を骨折した。	66	1~9
9	12~13	被災者は負傷当日、新築住宅の現場状況確認作業を終え、午前中に帰社、所定の駐車場に駐車するつもりが駐車場前に仕入業者の車が停まっていた為入れず、別の場所に車を入れ、事務所に置いた弁当を取りに行き、通常通り休憩室で昼食を食べる前に別の場所に駐車した車を移動するため、車の所まで歩いて行った時、歩道と車道の10cm位の段差につまずき転倒。縁石に足をぶつけて右足スネ、右足首を骨折した。被災者は小走りで移動、足元の注意が欠如。	39	10~29
9	16~17	既存の住宅の瓦葺き替え工事中、一階の屋根工事が終わろうとしており、瓦上げ機の一番先の短いはしごをはずし手に持って降りようとしたところ、足をふみはずし地面に落ちてしまった。助けを求め同僚が急いで救急車を呼んだ。	58	1~9
	14~	建築途中の戸建に現場調査に行き玄関で30cm程の高さを降りる際に、防水シート下		10

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html